

第12話 「運命共同体？」

あなたはご自身の転職に際して、奥さんに何もかも相談していますか？会社での出来事を逐一奥さんに報告している人は数少ないと思います。また、反対に会社の事は何も奥さんに伝えていない人は意外に多いのかもしれませんが。

ここ半年以内に以下のような出来事がいくつもありました。

共通項目をくくってみるとご主人は仕事の出来る人で、ご自身に自信があり、奥さんはご自分の言う意見に何の反対もなく承諾してくれると信じて疑わないキャンディデートです。

また、ありがちなタイプは好奇心が強く、新しい仕事へのチャレンジ精神があり、どちらかというと仕事に没頭するタイプかもしれません。

ご自身で段取り良くポンポンと方向性を出し、良いポジションに向かって転職を進めて行く事に積極的です。途中奥さんに相談されているようですが、いつもの調子で奥さんは何の異論もなく反対もしないとタカをくくっておられます。

実際、いざ転職という事になり辞表も提出し入社日も近くなりますと、また人によっては入社された直後、奥さんが激変してしまいます。奥さんのタイプにもよりますが、奥さんだけでなく親・兄弟といった家族の総反対にまで発展し頓挫するケース、奥さんが精神的に参ってしまい入院するケース等々色々ですが、いずれにしても旦那さんは新しい会社で働く事は出来なくなります。これではキャンディデートもクライアントも我々も誰もハッピーにはなっていません。

何故、こんな事が起こるのでしょうか？

常日頃から、旦那さんが奥さんに対してコミュニケーションをあまりとっていないことが原因だと思います。奥さんから見れば、旦那さんの転職は人生の一大事ですから、まずは奥さんの理解が必要です。何故、今の会社を辞めたいのか？今の会社での将来性はどうか？何故、今度の新しい会社に転職したいのか？そのリスクはどの程度なのか？生活設計は大丈夫なのか？根本的などころで夫婦の理解が一致していないと中々良い転職は出来ません。

我々は必ず奥さんによく相談していただくことをお勧めしています。奥さんの賛成しない転職は必ずと言って失敗します。奥さんの転職に対する了解を比較的早い段階に確認するようにしています。これが転職に成功するひとつの大きなポイントかもしれません。あなたは大丈夫でしょうか？くれぐれも皆さんご注意ください！

株式会社エイドウィズ ファウンダー&パートナー 竹氏 彰